



〈発行〉  
早大グリーンクラブOB会  
稲門グリーンクラブ  
〈編集〉  
富永 侃  
頼原 信二  
佐々木 豊  
(毎月1回発行)

### 第一一回稲グリ定演に向けて 収支予算、担当等大枠決まる

〈幹事会〉

あと二カ月あまりに迫った第二一回定演にむけて、諸準備のための幹事会が八月一六日(土)、福井事務所で開催され、次の事項の検討が行われて八月二六日(火)の練習開始日から具体的に進められることとなった。

①特ステ参加を含む定演までの練習日程(左表参照)  
②定演ステージ順(二頁参照)  
③定演収支予算組み  
④マネーシメント諸係の分担  
⑤その他年末行事、クリスマス会等、来年の第六回OB四連、その後の活動等。

このうち③と④については次の

#### 練習スケジュール

月	日	曜	内容	場所	時間
9	2	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	9	火	水のいのち	"	"
	13	土	水のいのち【混声】	奉仕園	3:00~6:00
	16	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	23	火	ロバート・ショウ	学生の家	1:00~5:00
	27	土	水のいのち【混声】	大橋区民会館	3:00~5:00
10	30	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	4	土	水のいのち【混声】 幹事会	大橋区民会館	3:00~5:00 5:00~7:00
	7	火	山田耕苳*	東混	6:30~9:00
	14	火	ロバート・ショウ	"	"
	18	土	ロバート・ショウ	河口湖	18日 3:00 集合 19日 3:00 解散 (予定)
	19	日	水のいのち	合唱の家 おおば	
	21	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	25	土	水のいのち【混声】	大橋区民会館	3:00~9:00
	26	日	特ステ(千代田区民音楽会) 水のいのち【混声】	千代田公会堂	午後 詳細未定
	28	火	ロバート・ショウ	東混	6:30~9:00
11	31	金	富士山,山田耕苳*	大橋区民会館	6:00~9:00
	1	土	水のいのち【混声】山田耕苳*	"	3:00~7:00
	3	月	特ステ(早大校友大会) ロバート・ショウ	大隈庭園	午後 詳細未定 3:00~7:00
	4	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	9	日	ロバート・ショウ	奉仕園	2:00~6:00
	11	火	富士山,山田耕苳	東混	6:30~9:00
	14	金	ゲネプロ*	"	6:00~9:00
	15	土	第21回定期演奏会	五反田ゆほうと	詳細未定
12	14	日	第5回クリスマスコンサート	市ヶ谷・私学会館	"

\*は岡村氏参加練習

ように計画されている。

【二一回定演支出予算見込み概算】

△合計 三三二万円

〈内訳〉

- ▽ゆうぼうと会場費
- ▽出演料(賛助出演、伴奏者、ボニー音響関係)
- ▽楽譜、編曲料等
- ▽雑費(連絡通信、アルバイト、陰マイク他)
- ▽弁当代(二〇〇食)
- ▽打上げ補助(招待客等)
- ▽録音費等
- ▽プログラム・チケット等印刷費

△収入見込み概算

▽チケット(全二二〇〇席+α)

A 二二〇〇円×一〇〇〇枚  
二二〇〇万円

B 一五〇〇円×一〇〇〇枚  
一五〇万円

△プログラム広告収入 六〇万円

▽打上げ会費、弁当代売上げ等 五〇万円

△合計 三六〇万円

予算組みは第二十四回定演の収支を基に概算されている。

次に、諸係の分担は次の通りとなっている。

▽定演総括責任者 富永 侃(35)

▽会計 石原 祥弘(36)

▽マネージャー 頼原信二郎(37)

サブ 岩淵 靖宏(38)

▽チケット販売責任者 加藤 晴生(37)

製作

▽プログラム・チラシ・チケット 徳田 浩(31)

佐々木 豊(35)

▽打上げ運営進行 清水 卓爾(40)

佐藤 隆一(41)

佐藤 公俊(42)

定演の大枠が決まったところで各担当を始めメンバー諸兄の本格的取組みが期待される。

多忙。

そんな中で、九月六日(土)・七日(日)に三田市(兵庫県)で合宿、一〇月一日(日)に全国合唱コンクール関西大会(奈良)出場、そして十一月二日の宮崎演奏会と盛沢山のイベントを抱えているのです。

東京メンバーのご支援、切に願わしいところです。

### トップが「あぶない」

大阪稲グリ指揮者 阿部良行(四一)

今年秋に目白押しに並んでいる大阪稲グリの行事に向けて、猛練習を重ねていますが、諸般の情勢厳しく、苦闘しています。それというのも、出演者の確保がままならないのです。

①T1小俣さん(三八)、B2新田さん(三〇)の東京稲グリへの転勤。

②T1大越さん(五八)が売れっ子指揮者で他の合唱団で忙しい。

③T1今中さん(五九)が山奥の仕事場へ。

④T1宮本さん(四二)が本業

【ハミダシ情報】関西地区のOB四連マネ会が八月三〇日(土)、クローバーの主催で開かれ演奏曲等の検討が行われた。次回は一〇月二三日を予定。

定演ステージ順決まる

岡村ステージで「トリ」

第二一回定期演奏会のステージ順が左記のように決定した。七月、八月の二ヶ月をかけて幹事会、練習部門が議論百出させて決定をみたもの。演奏曲はこの他、アンコール数曲が見込まれている。八月の練習出席状況は下表の通り。練習開始日の二六日は四十人台だが、本番一〇〇名オンステージにはまだまだ、これからのメンバー呼び込みが絶対必要。

一〇月中旬の河口湖合宿までを

《出席状況》

	7/22	26	29	8/5	26
T <sub>1</sub>	10	7	12	6	11
T <sub>2</sub>	7	9	6	7	10
B <sub>1</sub>	7	7	10	7	10
B <sub>2</sub>	7	9	12	9	11
	31	32	38	29	42

(☆=混声)

混声合同練習始まる

まだまだ  
たにゃあ  
……



七月二六日(土)、早稲田奉仕園で、「筑後川」以来久々の国内混声ステージ「水のいのち」の第一回合同練習が行われた。稲グリメンバーは三時開始とい

うことで勢揃いというわけにはいかなかったが、共演して下さる桜楓・桜友両女声合唱団のメンバーはかなりの数が揃い、ともすれば殺風景になりがちな奉仕園に華を

添えていただいた。感謝、感激。指揮者の岡本俊久さん(四八)も今回が初登場。あの「海の構図」の時と同様、独特な解釈とバトンテクニクで奮闘したが、合唱側とりわけ稲グリの反応が悪く、大変な様子。正に「なぜ遅いほうへ行く他はないか」といったところで、二階で猫も泣いていた。今後混声合同の練習はそれほどあるわけではないので、メンバー多数の出席がますます要請される。なお、九月一三日(土)は、練習後合同ステージ結団会ということので軽い宴会を開きますので是非出席を。

「同期名簿の提出」をお早く

△△員名簿作成について

早大グリーOB会名簿作成委員長・長尾 要(二四)

六十年年度稲グリ総会で新名簿の作成がきまり、これは大変な仕事だなあと思っていました。何か少しでもお手伝いができればと思

月、未だに六通(八・二六現在)が未着のことです。一、二回電話督促もしているのですが、後の手順が進められず、困っています。この後のスケジュールは、住所不明者の調査(校友会名簿等)、不備事項のある人への照会、OB会員未登録者への会費納入(登録)とグリーメンへの勧誘、これをとりまとめて、原稿と校正印刷となります。何とか、十月初旬には上げたいと思っています。

稲グリ・第21回定演ステージ

- I 男声合唱組曲「富士山」 指揮 山本健二(31)  
草野心平詩・多田武彦曲
- II ロバート・ショウ合唱曲集 指揮 川元啓司(56)
- III ボニージャックス・アルバム
- IV 混声合唱組曲「水のいのち」 指揮 岡本俊久(48)  
高野喜久雄詩・高田三郎曲 伴奏 清水裕子  
共演 桜楓合唱団 桜友女声合唱団
- V 生誕100年記念  
「山田耕筰作品集」 指揮 山本健二  
北原白秋・三木露風詩 伴奏 林(黄)和恵  
独唱 岡村喬生(29)

最高のステージを創りましょう!

稲グリ「クラブソング」  
「音頭」歌詞募集  
「力作」続々!  
稲グリ新聞編集局

稲グリ新聞前号(七月二九日・No三七)で会員に呼びかけた「稲グリ・クラブソング」「稲グリ音頭」の歌詞募集に応じて、四人の方からさっそく作品が寄せられています。いずれも深い思いと苦心のあとが偲ばれる「力作」揃いで編集局もニコニコです。応募締切は九月一杯です。さらに多数の作品が寄せられることを期待したいものです。  
なお、選考に当たっては、別途正式の「選考委員会」を充足させメンバーに喜んでもらえるものにする事になっていきます。是非奮ってご応募ください。お待ちしています。  
▽作品送付先  
〒一〇一東京都千代田区  
外神田二二二二  
福井自動車(株)内  
稲門グリークラブ宛



# 永井さん(四二)幹事だてらに「完全V」

## 第三回稲グリコンペ／八月六日 仙石ゴルフコース

T1 永井秀夫(四二)

今回ばかりは書きづらい。優勝者がこんな手記を書いてもいいものだろうか。しかし、出発前に稲グリ新聞の頼原さん(四二)に記事を送る約束をしたし、小生の軽妙な文章と名句を心待ちにしている読者も多かろうと敢えて自らペンを執ることにした。(誰がそんなもん待つか!...《読者の声》)

当日、勇躍して私と同じ小金井市内に住む耕納さん(三七)・小金井の住人は何故かゴルフがうま

い!?)を車で迎えにいき、ゴルフ場への道すがら台湾演奏旅行や去年のOB四連のテープなどを聴きながら批評をしたり一緒に歌ったりで面白い。全国にゴルフアーマー多しといえど、朝の七時前に「ステンチェン(小夜曲)」をデュエットしながらコースへ向かう者もおるまいと我ながらおかし。厚木を過ぎる頃になると車も減り、雲一つない絶好のドライブ日和。やがてコバルトブルーの空にくっ

きりと黒富士。その姿は美しくもそのあまりの黒さ故、不気味ですらある。御殿場を下り乙女峠に登る車窓からの富士は絶品であった。耕納さんも「富士がこんなきれいな山だとは知らなんだ」としばし見とれる。ここで、やはりたまらず一句、

「振り向けば  
富士黒々と  
せまり来る」 (秀永)

約束の八時半には一人を除いて全員集まる。その一人が組合せ表や始球式用のスモークボールを持った大切な一人なのである。スタートの時刻が迫る。まだ来ない。

「佐藤君やーい」。加納さん(二四)、福井さん(二九)、平井さん(二九)そして私は、やむなくスタート。そんな状況でグッドショットを望むべくもなく、私のティショットは案の上見事なチョロ。打ち終わると「佐藤君が来たぞー」の声、「ツタクー」。そんなこんなで十番ホールはボギーにしたものの後はリラックス。ドレイパーショットは空の一点にこびりついたように動かず、打ち終わって歩き出してもまだ落ちて来ないわ(この感じの分かる人は相当のつかいでである。)、アイアンショットはうなりを上げて舞い上がり、デッドにピンにからむわ、ロングパットはまるで生き物のようにカップに飛び込むわで自分でもビックリするほどの好調さ。別表のような結果となつてしまった。

さて、戦いすんで車で宿に向かう一時間の長かったこと。「ビール、ビール」そればかり考えながら運転する。一風呂浴びて加納さんが別荘から差し入れて下さったウォッカをベースにした「なるとか」というカクテルを食前に「キユーツ」。宴会では恒例の表彰式にカラオケ。それも終わって部屋での酒盛り。幹事は役目上最後まで付き合つて全員無事休むのを見届ける。(本当は自分が一番好きなのだ)。夜中にT1のバケモノ二人(DO YOU KNOW?)が大風呂で二グロナンバーの狂気のデュエット、それを聴かされた阿部さん(三〇)は未だに耳の具合が悪いという。

仕事の都合で四人が減り、残り七人で沼津の寿司処「双葉寿司」へ。とりたての透きとおるような「白寿(しらす)」をしようが醬油とわけぎで食べる。口の中で広がる磯の香とほのかな甘味。平目の刺身、あわびのきもがうまい。そんなときの仲間の顔を見るのはうれしい。

「白寿(しらす)食らう  
はらからの目  
澄み光り」 (秀永)

いくつになつても旨いものは旨いし、楽しいことは楽しい。また来年、あの白寿を今度はもつと大勢で食べに行きましょう。

さて、次回は来年三月、一人でも多くの参加をと考え、往復バスを使った平日帰りコンペを計画しています。(かえりのバスの中の様子が目に見えかぶ。)幹事は平井さんと私、永井です。どうぞお楽しみに。



日本中央ゴルフ協会黙認の稲グリゴルファーの面々。いつの日かOB四連対抗戦が開かれた時はこの中から代表選手が出るかも。

第三回稲グリコンペ 稲松 <ニューペアアウイ> 晴  
コンペ名 コース名 仙石ゴルフコース 昭和61年8月6日

名前	ラウンド	グロス	ハンデ	ネット	順位
永井(42)	アウト 40 イン 42	82	9.6	72.4	優勝
加納(40)	アウト 47 イン 46	93	15.6	77.4	6
福井(28)	アウト 43 イン 47	90	16.8	73.2	3位
平井(29)	アウト 69 イン 64	133	36.0	97.0	10位
茶島(40)	アウト 41 イン 48	89	13.2	75.8	4
阿部(30)	アウト 54 イン 59	113	33.6	79.4	7
横尾(37)	アウト 53 イン 50	103	21.6	81.4	8
中田(37)	アウト 60 イン 58	118	36.0	82.0	9
土屋(44)	アウト 52 イン 54	106	33.6	72.4	2位
耕納(37)	アウト 44 イン 44	88	12.0	76.0	5
佐藤(40)	アウト 63 イン 71	134	36.0	98.0	B.M

永井秀夫(優勝) 稲松(幹事) 福井阿部(2位)

「白寿(しらす)食らう  
はらからの目  
澄み光り」 (秀永)

いくつになつても旨いものは旨いし、楽しいことは楽しい。また来年、あの白寿を今度はもつと大勢で食べに行きましょう。

さて、次回は来年三月、一人でも多くの参加をと考え、往復バスを使った平日帰りコンペを計画しています。(かえりのバスの中の様子が目に見えかぶ。)幹事は平井さんと私、永井です。どうぞお楽しみに。

「白寿(しらす)食らう  
はらからの目  
澄み光り」 (秀永)

いくつになつても旨いものは旨いし、楽しいことは楽しい。また来年、あの白寿を今度はもつと大勢で食べに行きましょう。

さて、次回は来年三月、一人でも多くの参加をと考え、往復バスを使った平日帰りコンペを計画しています。(かえりのバスの中の様子が目に見えかぶ。)幹事は平井さんと私、永井です。どうぞお楽しみに。

【ハミダシ情報】「いそべとし男声合唱団」は九月一九日(二四)日に中国演奏旅行に出かけ、北京と杭州で演奏会を開く。他の合唱団も含め、総勢五三名の予定。

「ハミダシ情報」笹原優樹さん(五九)が九月二〇日(土)、札幌市で地元混声合唱団の中嶋靖恵さんと結婚ゴールイン。  
二六〇三〇年卒合同同期会を兼ねる  
めもとえん

### 「夫婦園キャンプ」大集合のこと

八月三〇日～三十一日、想い出の  
合宿地(二四〇二六年夏秋六回)

に集まり、学生の昔に返って楽し  
もうという企画を立てた。五十一名  
中二五名が参加、更に奥さん一五  
名子供二名も加わり、計四二名の  
大集会になる。

当日は、道志川の河原での虹マ  
スの掴み取り、パーベキュー、キ  
ャンプファイヤーを囲んでの語り  
いとコーラス等、いつも気の若い  
連中が更に若返り、想像するだけ

八月二五日 内田裕和(二七)記  
でも楽しい集まりになると思う。

今回は学生時代同様、村長を置  
くことにし、阿部君(三〇)を世  
話人一同の推薦で決め、他の係長

指揮者として日本の合唱界に多  
大の貢献をしている福永陽一郎氏  
が、今年還暦を迎え、これを記念  
して氏に関係する合唱団、交響楽  
団八団体が九月一三日(土)午後

### 陽ちゃん還暦コンサート

関連八団体が合同演奏会

三時から、東京厚生年金会館大ホ  
ールで合同演奏会を開く。

早大グリーも出演、「ニグロ」  
を演奏する。A二〇〇〇円(指定)

B一五〇〇円(自由)

### 現役グリー演奏旅行のこと

OB担当サブマネージャー 串田敏男

グリークラブOBの先輩方や、  
稲門会、校友会のお世話を頂き、  
今年も現役グリーは演奏旅行を行  
なって参りました。

今年の日程は、七月三十一日・栃  
木、八月五日・苫小牧、六日・小  
樽というもので、一度栃木で解散  
した後、再び上野駅に集合、北海  
道に向かうという、変則二本建て  
の演奏旅行でした。プログラムは

「黒人霊歌集」「月光とピエロ」  
「愛唱歌集」。比較的親しみやす

は抽選でということにした。  
また、津田先輩(二三)が若い  
我々の仲間には是非入れてと言うの  
で、特別参加にした。正子さんミ  
ミさんを連れての参加という張切  
りようだ。(ミミ=犬)

さて、結果はどうか。次号の報  
告記事にご期待あれ。

苫小牧稲門会主催「打上げレセプション」



い曲だったことに加え、いつもの  
ノリとパワー!、繊細な歌心(?)  
で、栃木、北海道のお客様に男声  
合唱の魅力を十分味わって頂いた  
のではないかと考えております。

とまあ、概略はこのくらいにし  
まして、この演奏旅行に対する私  
個人の感想などを……。

何といたっても、演奏自体の成功  
がこの演奏を楽しいものにしてく  
れました。これは山田(四年)、  
吉田(三年)の両指揮者のお陰で  
す。毎回行なわれたロビーストー  
ムの盛上りも、ステージでの熱演  
があったからこそでしょう。その

### 《現役グリー・後期のおもな日程》

- 8月26日～9月1日 夏合宿(北軽沢・石田観光農園)
- 9月4日 高校特ステ(新潟)
- 9月13日 福永陽一郎「還暦記念コンサート」出演(東京厚生年金会館)
- 9月22日 フロイデ演奏会(新宿文化センター)
- 11月30日 第34回・定期演奏会(東京厚生年金会館)

### 「歌をこよなく愛した人でした」

故有田氏の夫人からの手紙  
さる六月二五日、逝去された  
有田賢造さん(三二)の奥様嘉  
子さんから編集局にお礼の手紙  
が同期の秋本さんを通じて届き  
ましたので、一部ご紹介しま

「せんじつは「稲グリ新聞」  
有難うございます。お載せいた  
だきましたふ報を見て新たに胸  
の詰まる思いでした。

主人は「月光とピエロ」が大  
好きで、私が結婚して初めて覚  
えた歌も「月光とピエロ」でし  
た。告別式の会場に今年の現役

「四連」の「月光とピエロ」の  
テープを流させていただき、主  
人もさぞ満足だったと思います。

生前お世話になりました皆様に  
厚くお礼申し上げます。」

### 編集後記

まだまだ残暑厳しい中、三八  
号をお届けします。今号は四頁  
構成ですが、その割に記事が多  
く、スペースに収めるのに苦労  
しました。コンペのせいです。

練習の出席率も安定してきま  
ました。定演はすぐです。更に頑  
張りましょう。(編集子)